答え 4月26日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



よい風呂の日にちなんで「お風呂と温泉クイズ」

【第1問】地図の温泉マーク。ゆらゆらした3本の線は何？

① 湯気　② お湯の波　③ 3つの山

湯船から立ちのぼる湯気を表しています。地図だけでなく、温泉宿の看板やのれんなどでも、おなじみのマークですね。

【第2問】源泉（温泉のわき出し口）の数が日本一の県は？

① 北海道　② 群馬県　③ 大分県

別府や湯布院がある大分県は、源泉の数もわき出すお湯の量も日本一です。県みずから「おんせん県」と名のっています。

【第3問】「風呂敷（ふろしき）」という名前の由来は？

① 産地の地名　② 風の通る部屋　③ お風呂で使っていたこと

昔のお風呂で、脱いだ着物を包んだり、床に敷いて着替えたりしたことから、この名前になったといわれます。

【第4問】湯船につかると体が軽く感じるのは、なぜ？

① 体が温まるから　② お湯が体を押し上げるから　③ 気のせい

お湯が体を押し上げる「浮力（ふりょく）」が働くためです。首までつかると、体重は10分の1ほどに感じられるといわれます。

【第5問】銭湯の壁の絵といえば？

① 富士山　② 海　③ 花畑

大正のはじめ、東京・神田の銭湯にえがかれた富士山が評判になり、広まったといわれます。ペンキでえがく専門の絵師がいます。

【第6問】消費者庁がすすめる、湯船につかる時間の目安は？

① 3分まで　② 10分まで　③ 30分まで

消費者庁は「お湯の温度は41度以下、つかるのは10分まで」を目安にすすめています。長湯や熱いお湯は、のぼせのもとになります。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます